

令和 5 年 3 月

# 計量管理

NO. 200

一般社団法人新潟県計量協会  
計 量 管 理 部 会

# 目 次

1	部会理事会の開催について	1
2	令和5年度計量管理部会事業アンケート集計表	3
3	令和5年度事業予定表	4
4	協会理事会開催される	5
5	第17回「指定期検査機関の日」開催される	6
6	上越地区計量管理研究会開催について	8
7	所在場所基準器検査について	9
8	会員の広場	10
9	はかりの検査について	12
10	第12回定時総会の開催日時決まる	13
11	新潟県からのお知らせ	14
12	人事異動について	17
13	DVDの貸出について	18
14	会員名簿の変更について	19
15	事務局から	19

# 部会理事会の開催について

3月1日（水）午後2時より三条地域振興局「第一会議室」において部会長、部会理事並びに令和5年度から就任される新部会長、新部会理事から出席していただき、現理事と新理事の引き継ぎを兼ねた部会理事会が開催されました。



【部会理事会】

概況は次の通りです。

## 議 事

### 1 令和4年度計量管理部会事業の実施状況（中間）について

事務局から配布資料に基づいて令和4年4月から令和5年1月までの部会事業の実施状況について説明がなされ、4年度に開催できなかった計量技術講習会については令和5年の早い時期に開催したいとの説明がなされ、出席した理事からは質疑はなく、承認された。

### 2 令和5年度事業計画及び予算（案）について

次の事業について、従来通り実施することで承認された。

- (1) 計量管理強調月間事業
- (2) 所在場所基準器検査幹旋事業
- (3) 計量技術講習会
- (4) 機関誌（計量管理）の発行
- (5) 計量に係る関係文献・資料等及び計量計測機器メーカーの資料その他の収集
- (6) 計量関係功労者表彰事業
- (7) 部会活動推進事業

### 3 令和4年度計量関係功労表彰者の推薦について

株式会社キューピット計量士の山口康雄氏を計量管理部会として推薦することで承認された。

### 4 役員の改選及び専門委員会について

事務局から役員の改選について、次のような説明がなされた。

「計量管理部会理事の任期は2年になり今回理事会で改選する。部会長、理事とあらかじめ定められたローテーションに従って選任する。次期部会長は三菱ガス化学株式会社新潟工場 落合孝市様からお務めいただくことになる。部会長は協会副会長に、副部会長及び理事の皆様は、協会理事に就任いただくことになる。本日の理事会では副部会長2名を選出していただくことになり選考方法については第1ブロックから第3ブロックで1名、第4ブロックから第6ブロックで1名選出していただく。」

以上のような説明がおこなわれ、協議した結果、下記「部会役員名簿」のとおり選

出され、出席した理事から承認された。

### 【部会役員名簿】

	事業所名	氏名	部会役職	協会役職
部会長	三菱ガス化学(株)新潟工場	落合孝市	部会長	副会長
第1ブロック	(株)ウオロク	飯ヶ浜耕治	副部会長	理事
第2ブロック	北興化学工業(株)新潟工場	加藤昇	部会理事	理事
第3ブロック	東京電機産業(株)新潟支店	小松昭弘	部会理事	理事
第4ブロック	日本フローサーブ(株)柏崎工場	遠藤賢司	副部会長	理事
第5ブロック	信越化学工業(株)直江津工場	森川護	部会理事	理事
第6ブロック	(株)ダイセル新井工場	舟見智成	部会理事	理事

次に事務局から専門委員会について説明がなされ、下記「専門委員会名簿」のとおり選出され出席した理事からは承認された。

### 【専門委員会名簿】

委員会名	氏名	委員会役職	事業所名
研修委員会 総務委員会	落合孝市	委員長 委員	三菱ガス化学(株)新潟工場
研修委員会	飯ヶ浜耕治	委員	(株)ウオロク
研修委員会	加藤昇	委員	北興化学工業(株)新潟工場
情報委員会	小松昭弘	委員	東京電機産業(株)新潟支店
総務委員会	遠藤賢司	委員	日本フローサーブ(株)柏崎工場
研修委員会	森川護	委員	信越化学工業(株)直江津工場
事業委員会	舟見智成	委員	(株)ダイセル新井工場

また、協会理事については、第12回定時総会の席上で正式に決定することになり、新役員の任期は令和5年5月の第12回定時総会から令和7年5月の第14回定時総会までの2年間となる。

## 5 役員提案議題について

事前に提案されている事項はなく、理事の中からも提案された事項はなかった。

## 6 その他について

事務局から、計量協会理事会が3月28日(火)第12回定期総会及び同日の理事会を5月23日(火)に開催する予定であり、協会役員就任手続は3月28日理事会後に、案内をする旨の連絡がなされた。

# 令和5年度

## 計量管理部会事業アンケート集計表

### 【機関誌の発行について】

- ・発行時期・発行回数について
  - (1) 特に意見・要望なし（従来どおりで良い）
- ・掲載内容について
  - (1) 専務理事が執筆されておられる記事につきましては、今後是非シリーズ化して頂きたいと思います。
  - (2) 今回の「五十路の挑戦記」はかる事の重要さとつながる点が最高でした。

### 【計量管理強調月間事業について】

- ・ポスター・標語の募集・印刷方法について
  - (1) 特に意見・要望なし（従来どおりで良い）
- ・ビデオの貸し出し等について
  - (1) 種類を増やしてほしい、できれば新しいものに。
  - (2) Web でビデオを視聴できるようにしてほしい。
  - (3) そろそろ、時代に即した新しい内容が欲しいですね。実効面では難しいかもしれませんが・・・

### 【計量技術講習会について】

- ・テーマについて
  - (1) コロナ禍で参加出来なかった講習に参加したい。（まだ完全に落ち着いてはいないので参加出来るかもわからないため、動画等で閲覧できるとありがたいです。）
  - (2) 適正計量管理主任者の基礎知識習得に役立つ内容をお願いします。
  - (3) 分銅の管理方法について教えていただきたいです。
    - ・底面の細かいキズはどこまで許容可？
    - ・鋳鉄製の枕おもりのおすすめ塗装法？
    - ・鋳鉄製の枕おもりの調整方法？
- ・講師について
  - (1) 特に意見・要望なし（従来どおりで良い）
- ・開催場所について
  - (1) 特に意見・要望なし（従来どおりで良い）
- ・開催場所について
  - (1) Web での開催も検討頂けると幸いです。
  - (2) 長岡市付近で開催を希望。
  - (3) コロナ禍ではありますが、開催していただければ参加させていただきたいと思えます。
  - (4) 新型コロナウイルス禍で開催は難しいと思いますが、技術の勉強をできる場を設けてほしい。
  - (5) 交通の便を考慮して長岡市を希望します。詳細は事務局一任とします。

- ・開催時期について
  - (1) 11月頃を希望します。

### 【その他について】

- ・部会運営等に対する意見等について
  - (1) 引き続き、運営を宜しくお願いします。
  - (2) 機関誌等配布冊子の電子化は可能でしょうか。  
 当社は配布されたものをバラシスキャンし、データで保管しています。  
 最初から電子データで配信して頂けると、とても助かるのですが。  
 その他にも、出来るだけデータで頂けると手間が省け助かります。
  - (3) 機関誌発行等で経費節減の跡がみられる事は非常に良い事かと思えます。  
 欲を申せば挿入写真のサイズ調整に配慮して頂けたら更に良くなると思えます。
  - (4) 計量管理部会だけではないと思えますが適管のメリットには「計量管理者との人のつながりと情報共有」があると思えます。その重要さと大切さが会員とのコストと天秤にかけて見合わなければ、退会されるのだと思えます。  
 協会様と会員の長所を生かしつつ運営できればと考えています。

## 令和5年度 事業予定表

時 期	会 務
4 月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・会計監査（計量協会）</li> <li>・会費請求（計量協会）</li> <li>・所在場所基準器検査（圧力基準器・質量基準器）</li> <li>・計量士研修会（計量士部会事業）</li> </ul>
5 月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・理事会（計量協会）</li> <li>・一般社団法人第12回定時総会（5月23日）</li> </ul>
6 月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・計量技術講習会（予定）</li> <li>・計量管理強調月間用ポスター・標語の募集</li> </ul>
9 月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・部会理事会（被表彰者の選考並びにポスター・標語の審査）</li> <li>・機関誌（計量管理）NO. 201号の発行</li> </ul>
10 月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・計量管理強調月間事業用ポスター・標語の配布</li> </ul>
11 月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・計量管理強調月間（1日～30日）</li> <li>・計量技術講習会（予定）</li> <li>・令和6年度所在場所基準器検査受検案内通知</li> <li>・令和6年度部会事業に対するアンケート依頼</li> <li>・計量管理推進功労者等の表彰推薦依頼</li> </ul>
12 月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・会報（新計会報）発行（計量協会）</li> </ul>
2 月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・部会理事会（令和6年度事業計画）</li> </ul>
3 月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・指定定期検査機関の日</li> <li>・理事会（計量協会）</li> <li>・機関誌（計量管理）NO. 202号の発行</li> </ul>

# 協会理事会開催される

一般社団法人新潟県計量協会の理事会が3月28日（火）午後1時45分より三条市横町2丁目「餞心亭・おゝ乃」において、21名の出席を得て開催されました。

なお、当日は下記の議題について審議がなされ、いずれも異議なく承認されました。

## 議 題

- 第1号議案 令和4年度事業の実施状況について
- 第2号議案 令和4年度決算見込みについて
- 第3号議案 令和5年度事業計画の承認について
- 第4号議案 令和5年度予算案について
- 第5号議案 令和4年度計量関係功労者の表彰等について
- 第6号議案 役員改選について
- 第7号議案 第12回定時総会の開催について
- 第8号議案 日本計量証明事業協会連合会総会の開催について
- 第9号議案 計量士養成のための費用の助成（案）について
- 第10号議案 新規入会者の承認について
- 第11号議案 役員提案議題について
- 第12号議案 その他について



【 協会理事会 】

# 第17回「指定定期検査機関の日」 開催される

第17回「指定定期検査機関の日」が、3月6日（月）午後2時30分より、三条市横町2丁目「餞心亭・おゝ乃」において、協会役員並びに計量士部会会員、定期検査・代検査に従事した計量士、検査補助員、受付補助員の29名の出席で開催されました。

『使命感こそ 未来への鍵』『正しい計量 合格証は お店の信用』のほか『いつも新鮮合言葉は「使命感』』の垂れ幕を掲げ4年ぶりに開会されました。

はじめに大平会長より挨拶【別記掲載】がなされ、議長に副会長で「指定定期検査機関の日」実行委員長の島田茂和氏が選出され、議題の審議に入り、事務局の早川技師から「令和4年度特定計量器定期検査実施報告」ならびに「令和5年度特定計量器定期検査実施計画」について配布資料に基づいて説明が行われ、定期検査の様子を載せた資料の写真をしながら改善点などの説明がなされました。

続いて、事務局の金井検査課長から意見交換の内容について説明が行われ、「定期検査及び代検査実施現場の問題点と改善点」として5名の計量士からあげられた問題点について意見交換が行われ、改善点など計量士からは様々な意見が出されました。

その後、大平会長より講評をいただき大変有意義な会議となりました。

## 《第17回指定定期検査機関の日》

### 【議 事】

- 1 令和4年度特定計量器定期検査実施報告
- 2 令和5年度特定計量器定期検査実施計画

### 【意見交換】

- ・定期検査及び代検査実施現場の問題点と改善点



【第17回指定定期検査機関の日】

参加者全員で「指定定期検査機関推進宣言」を唱和した後、宮田副会長から閉会の挨拶が述べられ、全日程を終了しました。



【指定定期検査機関推進宣言】

## 【別記掲載】

### 〔会長挨拶〕

最初に、この3年間は指定定期検査機関の日が開催できなかったのですが、その間も指定定期検査機関として新潟県並びに新潟市、長岡市、上越市の検査を担っていただきました計量士の方々、コロナという大変厳しい状況の中で対応していただきまして誠にありがとうございました。敬意を払うとともに感謝申し上げたいと思います。

3月初めにもかかわらず暖かく穏やかな天候にも恵まれました。コロナウイルスの感染も徐々に落ち着きが見られ終息に向かっていくように感じております。お蔭様で4年ぶりにこのような対面での指定定期検査機関の日を開催することができました。本日は定期検査に従事されております計量士の皆様、検査のお手伝いをしていただきありがとうございますお二人、そして計量協会の役員の皆様、顧問の金井様と多くの皆様にご参加をいただき誠にありがとうございます。

さて、指定定期検査機関の日の開催は4年ぶりとなりますが、第1回から数えて17回と長い歴史を刻んでまいりました。スタート当初の会議では検査予定台数や日数、定期検査における疑問や問題点などが議題になり、その解決方法について意見や情報の交換を行う場となっております。指定定期検査機関として初めて新潟県計量検定所に代わって集合検査を新潟市に代わって巡回検査を行うわけですから当然戸惑うことは多かったと思います。

本日、ご出席の矢部様をはじめ、多くの検定所OBの方のご指導をいただきながら毎年改善を行ってきたと記憶しております。今では当たり前になっております会場案内のたて看板などもその一例だったと思います。会を重ねるに連れ、大きな問題はほぼ解消された為意見や情報の交換は行われなくなりましたが、さる2月2日に開催されました実行委員会において意見や情報の交換の場をもった方がいいのではないか、との意見が提示されました。指定定期検査機関に従事される計量士の方々も世代交代が進んでることを考えますと意見交換の場が必要との結論に至り、本日の会議の次第となりました。大いに意見を出し合い情報を交換していただき、充実した一日となることをお願いし、開会の挨拶といたします。

# 上越地区計量管理研究会開催について

第167回上越地区計量管理研究会が、三菱ケミカルハイテクニカ株式会社の当番により12月2日（金）、上越市中央1-2-3「ホテルハイマート」に於いて、13事業所22名の出席で開催されました。当番事業所である、三菱ケミカルハイテクニカ株式会社設備技術部長 鶴崎光男氏から歓迎の挨拶が行われた後、当協会専務理事 西片一喜から祝辞【別記掲載】が述べられました。

次いで、三菱ケミカルハイテクニカ株式会社設備技術部電計グループ 石井康彦(計量士)より概要説明が行われました。

## 【議題の審議】

(1) クボタのDX取り組みと計量分野への展開について

株式会社クボタ 計測システム部長 中山正氏より、説明が行われました。

(2) 電子・電子機器の校正について

横河計測株式会社 Well-being ビジネス本部市場開拓部 余村俊規氏より、説明が行われました。

## 【次回当番事業所の確認】

上越地区計量管理研究会当番事業所順番により、次回研究会は日本製鉄株式会社東日本製鉄所直江津地区が当番になることで承認されました。

## 【別記掲載】

第167回上越地区計量管理研究会 祝辞

(一般社団法人新潟県計量協会 専務理事 西片一喜)

第167回上越地区計量管理研究会の開催に当たりお祝いを申し上げます。

また、日ごろから新潟県計量協会の業務につきまして、格別のご理解とご協力を賜っておりますことに、この場を借りて厚くお礼を申し上げます。

当研究会は、コロナ禍もあり令和元年以来3年ぶりの開催と承っており、令和3年に本職に着任した私にとっては初めての出席となります。当協会ベテラン職員ともどもよろしくお願いたします。

企業の経営戦略なる大きな事柄は申すまでもなく、計量管理の分野においても可能な限り情報を交換し、他社の長所も取り入れて自社の計量管理手法を改善し、高めていくことが極めて有効であると確信しております。

このような観点からは当研究会が対面方式で行われることは意義があるものと考えております。本日の研究会により皆様と私とも一定の信頼関係を築いていけたらと期待しております。

なお、協会事務局から既に皆様方には来年度行われる当協会会長表彰の候補者の推薦のお願いをしておるところです。当協会にとっての人的資産のデータベースともなりますので、前広にご推薦いただくようお願いいたします。

最後になりますが、上越地区計量管理研究会の今後も益々の発展と本日ご出席の皆様の  
ご健勝・ご活躍をお祈りして私の祝辞とさせていただきます。

# 所在場所基準器検査について

令和5年度の所在場所基準器検査の日程が決まりました。関係する事業所には既にご案内をしてあります。

検査に支障のないようにご協力宜しくお願いいたします。

検査日 令和5年4月10日～13日（4日間）

検査官 国立研究開発法人 産業技術総合研究所  
計量標準総合センター  
工学計測標準研究部門 計量器試験技術グループ  
高橋 豊 氏

受検事業所

- ・ (株)ダイセル新井工場
- ・ 日本フローサーブ(株)柏崎工場
- ・ (株)アヅマテクノス
- ・ デンカ(株)青海工場
- ・ 北越コーポレーション(株)新潟工場
- ・ 信越化学工業(株)直江津工場
- ・ 日本ドレッサー(株)刈羽事業所

検査台数 重錘型10台 液柱型5台

## 【注意】

例年、お願いしておりますが、所在場所基準器検査の申請をする場合の添付書類として、新潟県が受付した旨の受付印が押印された「計量法関係の年度報告」が必要になります。

来年度に基準器検査を受検される事業所におかれましては、今年提出される令和4年度の年度報告書の準備をお願いいたします。

なお、県へ提出される場合、2部提出し一部は県へ提出用、一部は事業所用（返信用封筒・切手を同封する）として下さい。

# ★★★★会員の広場★★★★

亀田製菓株式会社 白根工場

## 【亀田製菓のBetter For You】

日頃、弊社商品をご愛顧いただきましてありがとうございます。

亀田製菓は設立以来、日本人の食の基本である「お米」を素材として、お子様からお年寄りまで幅広い層のお客様に愛される「米菓」を作り続けてまいりました。

亀田製菓では商品を通じてお客様の健やかなライフスタイルへ貢献する“Better For You”という価値を提供し、持続可能な社会の実現に資する企業として成長してまいります。

亀田製菓HPより



「お米」は栄養価が高く、私たちに必要な8種類のアミノ酸をバランス良く含んだ低カロリー、低脂肪のヘルシー食品と言われております。さらに、お米から米菓に生まれ変わる過程で、蒸す、焼くという2度の熱が加わるために消化吸収の優れた優しいお菓子へと変身致します。

米菓製造の特徴は、他の流通菓子と比較してその製造工程が非常に長く複雑であるという点です。そこで、弊社では独自に開発した米菓生産設備やさまざまな技術革新と厳しい衛生管理を行うことにより、常に均一で安心・安全な「亀田のあられ・おせんべい」をお客様にお届けさせていただいております。

弊社は「お米」という日本人にもっとも愛されている食品素材を通じて「おいしさ」と「健康」を創造し、提供することを使命と考え、様々な事業を推進しております。

亀田製菓グループでは長期保存食品、米粉パン、プラントベースドフード(代替肉)等の製造販売等、お米の可能性や米菓製造で培った技術力を活かし、食品事業領域の拡大に注力しております。

また、FSSC22000・ISO14001を取得し、品質取組と環境取組が一体となり、お客様や地域ならびに社会に対して環境にやさしい企業として貢献してまいります。

詳しくはホームページ等をご覧ください。

## 白根工場概要

弊社には、新潟市江南区に2工場・阿賀野市と新潟市南区に各1工場の計4工場が稼働しております。

白根工場は1976年に和泉工業団地内で操業を開始し、亀田の柿の種・亀田のまがりせんべい・ぼたぼた焼・無限エビ等を生産しております。



工場における計量管理活動は「計量法」ならびに生産本部長が定めた社内基準に則り、適正な計量管理を実施しております。また、「適正計量管理事業所」への申請、計量士による計量器の定期点検を行い、公正な取引の推進に寄与してまいります。

# はかりの検査について

取引・証明に使用している「はかり」は2年毎に定期検査を受けなければなりません。  
新潟県、新潟市、長岡市、上越市について当協会が「指定定期検査機関」として指定を受けて県並びに市に代わって検査を実施します。

令和5年度の検査日程（予定）については下記のとおりです

## 【新潟県】

5月9日	弥彦村
5月10日～5月15日（土曜を除く）	見附市
5月16日～5月31日（土曜及び5月19日、23日を除く）	燕市
6月1日～6月2日	田上町
6月6日～6月22日（土曜を除く）	糸魚川市
6月27日～7月11日（土曜を除く）	柏崎市
7月12日	刈羽村
7月13日～7月21日（土曜・祝日を除く）	小千谷市
7月24日～8月3日（土曜を除く）	妙高市
9月4日～9月22日 （土曜・祝日及び9月13日、14日を除く）	十日町市
9月13日～9月14日	津南町
9月25日～9月26日	出雲崎町
10月2日～10月19日（土曜・祝日を除く）	三条市

※ 変更になる事もありますのでご了承下さい。

## 【新潟市】

〔担当課：新潟市消費生活センター 計量担当 TEL025-228-8102〕

検査地域 ・中央区（信濃川以東）・東区・西区（黒埼出張所管内対象）  
・南区（白根支所管内除く）・北区（旧豊栄支所管内除く）  
・江南区（旧亀田支所、横越支所管内除く）・西蒲区  
・中央卸市場・卸センター・沼垂朝市場

検査日程 未定

## 【長岡市】

〔担当課 長岡市商工部 産業支援課工業振興係 TEL0258-39-2222〕

検査地域 ・旧栃尾市、旧寺泊町、旧与板町、旧越路町、旧三島町、旧和島村  
・旧小国町、旧中之島町

検査日程 6月1日～6月20日 14日間（土日を除く）

## 【上越市】

〔担当課 上越市産業観光交流部産業政策課産業振興係

TEL025-520-5729 内線 2204〕

検査地域 ・上越市全域

検査日程 7月4日～8月31日 30日間

（土日・祝日及び7月24日～31日、8月14日～18日を除く）

# 第12回定時総会の開催日時決まる

去る3月28日に開催された第2回理事会で、一般社団法人新潟県計量協会の第12回定時総会の開催日時が、下記のとおり決定いたしました。

会員各位には、すでにご案内してありますので、多数のご出席をお願い致します。

- 1 開催日時 令和5年5月23日（火） 午後1時25分～
- 2 開催場所 餞心亭「おゝ乃」 TEL: 0256-32-4649  
三条市横町2丁目11-8
- 3 開催内容
  - (1) 来賓 新潟県産業労働部長、計量検定所長
  - (2) 令和4年度計量関係功労者表彰
  - (3) 議事
    - 【議案】
      - 第1号議案 令和4年度会務事業報告について
      - 第2号議案 令和4年度収支計算書（案）の承認及び会計監査結果報告について
      - 第3号議案 役員の改選について
      - 第4号議案 会員提案議題について
    - 【報告事項】
      - 報告事項1 令和5年度事業計画及び収支予算案について

※総会終了後、懇親会が開催されますので多数の皆様のご参加をお待ちしております。

- 日 時 令和年5月23日（火）  
午後3時30分～
- 場 所 餞心亭「おゝ乃」
- 負担金 8,000円

# 新潟県からのお知らせ

新潟県計量検定所

業 務 課

TEL 0256-36-2240

FAX 0256-36-2249

## ◎ 計量法関係の年度報告の提出について

計量法施行規則第96条の規定により、計量法に基づく登録・指定を受けている事業者又は届出を行っている事業者は、年度ごとに報告書を作成し、これを提出しなければなりません。

関係事業者には依頼文書を送付しますので、令和4年度の実績を4月末日までに計量検定所へ提出してください。

なお、提出先が計量検定所以外となる報告書もありますので、依頼文書に同封する記入要領をよく読んでから、報告書を作成・提出されますようお願いいたします。

## ◎ 令和4年度 商品量目立入検査について

計量検定所では、スーパーマーケットなどを対象として、食料品の表記量に対して内容量が適正かどうかを検査する、商品量目の立入検査を実施しています。

対象市町村は特定市（新潟市、長岡市、上越市）及び地方自治法による権限移譲を行った市村（三条市、刈羽村）を除いた県内の市町村です。

商品量目には「公差」が定められています。公差とは表記量と実際の内容量との許容誤差のことをいい、商品の種類により異なります。

なお、計量検定所では新型コロナウイルス感染症の防止対策を徹底しながら、令和4年度は、8市町で実施しました。

### 《参 考》

量目不足が発生する主な理由は次のとおりです。

- はかりの操作ミス等により風袋が引かれていなかった。  
[風袋（ふうたい）とはトレイ、ラップ、吸水紙、わさび等（添え物）をいい、これらは内容量には含みません。]
- トレイを変更した際に、はかりの風袋量の確認や設定変更を行わなかった。
- 同一商品の場合、トレイのサイズ(重さ)にかかわらず、風袋量の設定が同じだった。
- 自然乾燥の大きい野菜類等の再計量を行っていなかった。

## ◎ pH計及び騒音計等の巡回検定（検査）について

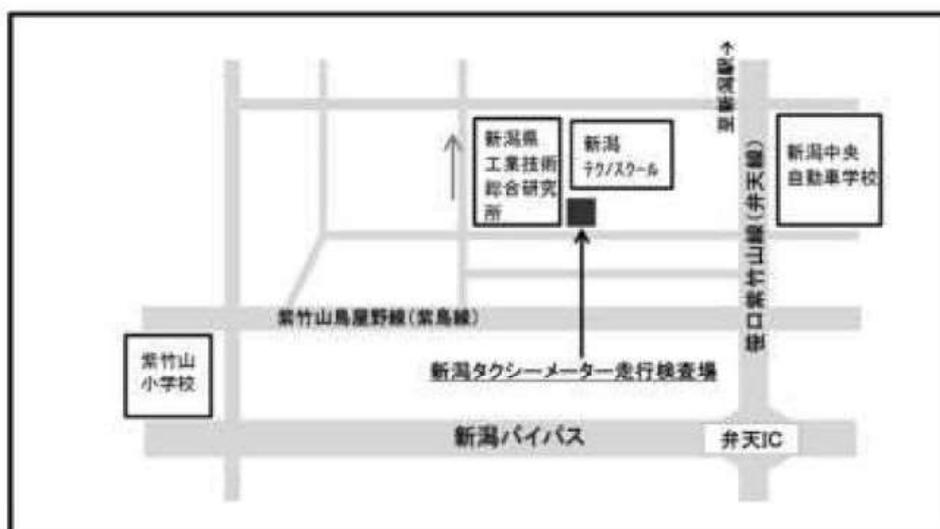
移動検定車による令和5年度pH計及び騒音計・振動レベル計等の巡回検定（検査）

実施計画について、指定検定機関である一般財団法人日本品質保証機構（JQA）から次のとおり通知がありました。

取引、証明上の計量に使用しているものであって検定等の有効期間を経過するものは、この機会に必ず受検してください。

- 1 検定（検査） 予定期日：令和5年8月下旬（予定）
- 2 検定（検査） 予定場所：三条市（計量検定所）  
新潟市（新潟タクシーメーター走行検査場：下図参照）
- 3 検定（検査） 対象機種：pH計、騒音計、振動レベル計等
- 4 連絡先：具体的な内容は一般財団法人日本品質保証機構（JQA）計量計測センター計器検定課（TEL：042-679-0143）へお問い合わせください。

[新潟タクシーメーター走行検査場：新潟市中央区鏡西1丁目11番9号]



### ◎ 一般主任計量者試験の日程について

一般計量証明事業の登録を受けようとする事業所には、1人以上の一般計量士または一般主任計量者の配置が必要です。

新潟県では、一般主任計量者になるための講習及び試験を実施しています。

#### 【令和5年度 講習及び試験の実施日時】

- |     |           |                 |
|-----|-----------|-----------------|
| 第1回 | 5月16日（火）  | 午後1時30分～午後3時30分 |
| 第2回 | 8月22日（火）  | 午後1時30分～午後3時30分 |
| 第3回 | 11月21日（火） | 午後1時30分～午後3時30分 |
| 第4回 | 2月20日（火）  | 午後1時30分～午後3時30分 |

詳しい内容は、計量検定所のホームページに掲載しています。

# 「計量制度見直し」の動向

経済産業省では、平成29年度に「指定定期検査機関、指定検定機関、指定計量証明検査機関及び特定計量証明認定機関の指定等に関する省令（平成5年通商産業省令第72号）」の改正を行い、「器差検定を中心とした指定検定機関」を導入し、令和4年9月までに新潟県が属する関東・甲信越ブロックでは、次の機関が指定されました。

今後、指定検定機関は増加することが見込まれています。

## 「器差検定を中心とした指定検定機関」一覧（関東・甲信越ブロック抜粋）

令和4年9月30日現在

指定検定機関名 (事業所名)	指定の区分	特定計量器の種類	所在地	指定日 (更新日)
株式会社タツノ (横浜事業所)	燃料油メーター	燃料油メーター (自動車の燃料タンク等に燃料油を充填するための機構を有するものであって、給油取扱所に設置するものに限る。)	神奈川県横浜市栄区笠間四丁目1番1号	令和元年 7月16日 (令和4年 7月16日)
株式会社寺岡精工 株式会社デジアイズ (関東事業所)	自動捕捉式はかり	自動捕捉式はかり	東京都大田区久が原五丁目13番12号	令和3年 3月31日
大和製衡株式会社 (近畿事業所)	自動捕捉式はかり	自動捕捉式はかり	兵庫県明石市茶園場町5番22号	令和3年 10月18日
株式会社エー・アンド・デイ (開発・技術センター)	非自動はかり	車両用はかり以外の非自動はかり	埼玉県北本市朝日1-243	令和3年 10月18日
	自動捕捉式はかり	自動捕捉式はかり		
アンリツインフィビス株式会社 (計量検定部検定管理課)	自動捕捉式はかり	自動捕捉式はかり	神奈川県厚木市恩名5-1-1	令和4年 9月30日

# 人事異動について

令和5年4月1日付けで、下記のとおり県計量検定所の人事異動がありました。

## ・転出

新	氏名	旧
新潟地域振興局 新潟港湾事務所東港分所 業務課課長代理	佐藤 強	業務課課長代理
福祉保健部 国保・福祉指導課主事	広田 悠斗	主事

## ・転入

新	氏名	旧
所長	結城 格	出納局 会計検査課長
業務課長	石川 祐二	長岡地域振興局地域整備部 小千谷維持管理事務所 業務課庶務係長
業務課主査	山田 勲	分水高校主任
主事	本間 渚聖	新採用

## ・退職

所長	辻 和彦
次長兼業務課長	高橋 利嗣
業務課主査	片岡 良夫

# DVDの貸出について

計量に係るDVDがありますので、是非活用してください。  
希望がありましたら、借用書(下記様式)を事務局までお送り下さい。

- (1)「あなたの分銅は正確ですか?～实用基準分銅の校正～」約35分  
内容：はかりの定期検査などに用いられる实用基準分銅の校正方法について解説したものです。
- (2)「温度を正しく計るために～ガラス製温度計の検査～」約28分  
内容：ガラス製温度計の自主管理を行うとき検査方法を解説したものです。
- (3)「ちょっとした注意で正しい計量～量目不足を防ぐために～」約25分  
内容：商品を計量販売する上での「正しい計量の知識」の一つ、商品の量目不足を未然に防ぐ「ちょっとした注意」を、再現映像を通してわかりやすく解説しています
- (4)「長さを正しく計測するために」(ノギス・マイクロメーター)約41分  
内容：長さ測定器(ノギス・マイクロメーター)の取扱方法と自主管理における検査方法をわかりやすく解説したものです。
- (5)「包装に見る計量・計測」約25分  
内容：食品業界の生産現場で行われている計量管理事例を紹介しながら包装量目商品における計量管理の重要性を解説したものです。

「注」 なお、希望日が重複した場合は事務局で調整させていただきます。  
また、DVDソフト借用書は当協会ホームページからダウンロードできます。

D V D 借 用 書	
令和 年 月 日	
(一社)新潟県計量協会	
事務局 行	事業所名
	担当部課係
	担当者名
	電話番号
下記のとおり借用します。	
記	
1 DVD名	
2 借用期間	令和 年 月 日～令和 年 月 日

# 会員名簿の変更について

計量管理部会の会員名簿につきましては令和4年5月現在で作成し、皆様に配布いたしました。発行後に変更がありましたので下記のとおり訂正をお願い致します。

## 第3ブロック

- ・三菱ガス化学株式会社新潟工場

e-mail: hasemi@mgc.co.jp を koichi-ochiai@mgc.co.jp に変更

e-mail: kaname-sakuma@mgc.co.jp を追加

担当者名 長谷見 隆司 を 落合 孝市 に変更

## 第4ブロック

- ・株式会社オーエム製作所

担当部課 生産技術部 を 製造部 に変更

# 事務局から

## ◎ 当機関誌発行のお詫び

掲載記事の関係で、200号の発行が大変遅れたましたこと深くお詫び申し上げます。

## 編集後記

今年の干支は「卯（うさぎ）」です。おとなしく穏やかなイメージがあることから「安全の象徴」とされています。未だに戦争が続く中、今年こそは安全安心な世の中になって欲しいと願うばかりです。さらに、うさぎは飛び跳ねるイメージから今年は「飛躍の年」とも言われています。そんな中、2023 ワールド・ベースボール・クラシックが開催され、栗山監督率いる「侍 Japan」では大谷選手をはじめ、選手達の活躍ぶりに大きな感動をもらいました。

コロナウイルスの感染も徐々に落ち着きが見られ、計量協会の会議も対面式で開催できるようになり、会員の皆様と会話出来る喜びを感じております。5月に開催されます第12回定時総会では、大勢の会員の皆様の参加をお待ちしております。

今年度も、会員の皆様と一緒に協会活動を飛躍させていきたいと思っておりますので、皆様からのご支援、ご協力を宜しくお願い致します。

(事務局)

ど  
ん  
お  
で  
も



は  
か  
り  
屋  
魂  
を

株式会社 田中衡機工業所

新潟本社：新潟県三条市福島新田丙 2318-1  
東京 / 大阪 / 宮城 / 青森 / 福岡 / ベトナム





はかりしれない技術を、世界へ。



はかる



つつむ



検査する



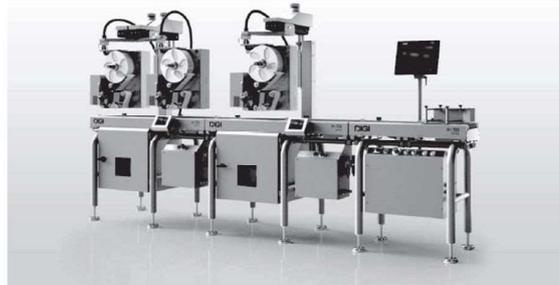
表示する



つなぐ

株式会社 **イシダ** [www.ishida.co.jp](http://www.ishida.co.jp)

新潟営業所 新潟市中央区紫竹1-14-16 〒950-0864 TEL.(025)241-0444(直)  
長岡サービスセンター 新潟県長岡市大島本町3-1-57 〒940-2112 TEL.(0258)22-5025(直)  
本社 京都市左京区聖護院山王町44 〒606-8392 TEL.(075)771-4141(直)



食品工場・製造工場・物流業界様向け機器

あらゆる計量器をベースとした「システム機器」のエキスパート

お客様に最適なサポートが出来るよう、多彩なラインナップを取り揃えています。



株式会社 **協立商会**

新潟営業所 新潟市中央区鳥屋野345-16 ☎(025)282-3343  
長岡営業所 長岡市宝地町浦田311-1 ☎(0258)21-0122  
上越営業所 上越市春日新田5-7-29 ☎(025)544-5658  
佐渡出張所 佐渡市両津夷3-1 ☎(0259)24-7019  
本社 東京都世田谷区給田3-26-19 ☎(03)3326-2151

バリアフリー体重計  
**SMOOZER**

**Yamato**



- ◆業界初！  
表示部⇔載台ワイヤレス
- ◆見やすい大型表示
- ◆載台高さ25mmの超低床で  
載せ降ろしが簡単
- ◆台車スケールとしても活躍
- ◆定価 198,000円～

大和製衡株式会社 新潟県総代理店  
いつも新鮮な呼吸をしています。

**高森コーキ株式会社**

本社/〒955-8677 三条市南四日町4-8-18  
TEL 0256-32-4041 FAX 0256-34-7502

## ISO 9000・HACCP・JIS 対応

金属検出機・X線検査装置・コンピュータースケール・包装機器・各種計量器

基準分銅・JCSS校正証明書分銅・コンパレーター・基準直尺・基準巻尺

簡易静荷重検査器・力計・ホイストクレーン設備

計量、計測システム・データ管理、点検、修理

各種基準器 販売、点検、校正・各種試験機 販売、修理、校正書類発行

販売



修理

株式会社 **高橋はかりや**

本社 加茂市矢立5番4号 TEL 0256-52-2121(代)  
FAX 0256-52-7880

新潟営業所 新潟市中央区近江3丁目26番22号  
TEL 025-284-3437(代)



あなたの“はかりたい”に応えます

【業務内容】

- ◆計量器の製造、販売、メンテナンス
- ◆計量士代検査、一般検査
- ◆省力化機械の設計・製造、販売、改造、メンテナンス
- ◆各種プラント検査及び材料試験機の校正、メンテナンス
- ◆基準器検査受託（質量、温度、圧力、他）
- ◆JCSS校正（はかり）



当社は、認定基準としてISO/IEC 17025(JIS Q 17025)を用い、認定スキームをISO/IEC 17011に従って運営されているJCSSの下で認定されています。JCSSを運営している認定機関(IAJapan)は、アジア太平洋試験所認定協力機構(APLAC)及び国際試験所認定協力機構(ILAC)の相互承認に署名しています。当社(当法人、弊社等可)標準室(校正室、試験室等可)は、国際MRA対応JCSS認定事業者です。JCSS0231は、当標準室の認定番号です。

**株式会社 新潟計量システム**

本社/新潟市東区小金町1丁目14番31号  
上越/上越市五智1丁目17番20号

025-273-1058  
025-531-0860

<https://niigataks.co.jp/>

